

河川施設(設計・保全)研修の研修員を募集します！【ハイブリッド研修】

～河川管理施設の設計・管理に関わる知識と適切な点検方法を修得できます～

本研修では、河川の計画・設計・管理を担う国や都道府県等の技術系職員を対象に河川堤防や河川構造物（堰及び樋門等）の設計及び保全（維持管理や補修・補強等）に関する「最新の技術」と「戦略的な維持管理に対応する為の点検方法」等を学ぶ事が出来ます。又、設計演習ではPCプログラムを使用した「堤防設計演習」を実施、課題研究では河川構造物の老朽化対策をテーマに「班別討議」と策定した対策案による「発表・討議」を行います。これら専門知識の修得により、河川管理施設の設計・保全対策に適切に対応出来る人材育成を図ります。

■研修内容

河川行政の現状と課題、洪水の水理と河川構造物の設計法、河川構造物の戦略的な維持管理、河川構造物の補修・補強等講義の他、施設設計演習と課題研究を行います。

■対象者（定員30名）

国土交通省、内閣府沖繩総合事務局、地方公共団体（都道府県、政令指定都市、中核市）又は独立行政法人等の技術系職員で、河川の計画・設計・管理に関する業務を担当する事務所の専門官、係長又はこれに準じる職、あるいは同程度の能力を有すると認められる者を対象。

■研修期間、研修方式、経費

期間：【設計・保全コース】令和5年12月4日～8日(オンライン)、12月11日～12月15日(集合)、10日間

【設計コース】令和5年12月4日～6日(オンライン)、12月11日～12月13日(集合)、6日間

【保全コース】令和5年12月7日～8日(オンライン)、12月13日～12月15日(集合)、5日間

場所：オンライン方式による講義、及び、国土交通大学校 小平本校での集合方式による講義

〒187-8520 東京都小平市喜平2-2-1

経費：経費： 食費 1,550 円/日 寮費 1,250 円/日

テキスト代・書籍代

【設計・保全コース】約 40,000 円

【設計コース】約 15,000 円

【保全コース】約 25,000 円（いずれも税込み）

■募集期間

令和5年10月23日(月)まで

「集合による講義風景」「オンライン講義状況」



募集状況については、国土交通大学校のホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。

(<https://www.col.mlit.go.jp/>)

■令和4年度研修参加者の声（概要）

○現在は河川管理課に所属し、維持管理の事ばかりで手一杯だが、研修を通じて設計のことも学べたし、維持管理についても新たな発見などがあり、大変満足している。

○安定計算などを自分で実施でき、堤防の滑り破壊に大きく影響するパラメーターや破壊のメカニズムの理解につながった。

問い合わせ先：

国土交通大学校 建設部

建設第一科 榎原・建設第二科 高橋

直通：042-321-0645

FAX：042-321-8088

Mail: col-kensetsu@gxb.mlit.go.jp